



川北中学校 学校だより

キラリ☆ 川北中



令和7年11月5日

校長 沖田 尚

雲外に蒼天あり～挑むものに未来あり～

## 充実の文化祭 素晴らしいハーモニー

素晴らしい合唱でした。クラスのまとまりが感じられ、これまでの取り組みの成果も感じられました。特に3年生の合唱は、今年も圧倒させられ、聴く者に感動を与えてくれました。聴いている1, 2年生も「来年は私たちも…」と思ったことと思います。ぜひ、この伝統は次年度以降も引き継いでいってほしいと願っています。



そして、この文化祭全体の準備や運営に大きな力を出してくれたのが生徒会役員と3年生です。生徒会役員は、毎日遅くまで残り、オープニングやフィナーレについて考えていました。ただ単に楽しく盛り上げるだけでなく、スローガンにも意味を持たせ、それをいかに全校生徒に意識してもらうか工夫していたようです。それがみんなにも伝わり、文化祭全体を通して意識され、具現化されていたように感じました。3年生は、一人一役として、全員が何らかの係に携わり、縁の下の力持ちとして準備や当日の運営に関わってきました。



他にも、北方領土現地視察研修に参加した2年生やNZ国際交流に参加した生徒からの楽しく興味深い内容の報告、手取亢龍太鼓の迫力ある演奏なども、とても充実した1日になりました。皆さん、本当にお疲れさまでした。

この後は、それぞれの学年が文化祭で培った力を生かして、次のステージに向けて頑張ってもらいたいと思います。